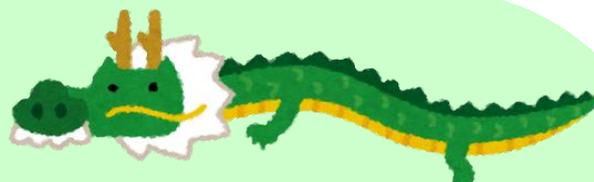


# すぎりは



2024.1 Vol.46

## 年頭のご挨拶



新年明けましておめでとうございます。

杉並リハビリテーション病院は今回15回目の新年を迎えます。10年以上当地で急性期から在宅を繋ぐ役目を担って来ました。

当院は脳梗塞、脳出血、くも膜下出血などの脳血管障害や脊髄損傷、脊椎骨折、大腿骨近位部骨折などの運動器障害を生じた患者さまが機能障害改善を目指し集中してリハビリテーションを行なう病院です。『愛し愛される病院』、“Your Smile , Our Happiness”を合言葉にスタッフ一同、土日祝祭日を問わず365日休まず患者さまのリハビリに取り組んでいます。

ここ3年間は未曾有のコロナパンデミックで面会やリハビリ見学をお断りし、患者さまやご家族に寂しい思いをおかけしておりました。しかし、一昨年末より再開しました休日のリハビリ見学に加え、昨年6月からは予約制の面会、7月からは予約制を撤廃し平日午後時間制限付きでの面会を再開しております。



さらに少しでも患者さまの療養環境を良くするために病室（個室は既にリニューアル済み）、トイレ、浴槽のリニューアルを計画し進めています。患者さまやご家族、地域の皆さまから信頼され地域に貢献できる病院を目指して職員一同、熱い思いで患者さまの在宅復帰を支援して参ります。

本年もよろしくお願いたします。

杉並リハビリテーション病院 院長 小寺正純

# DST委員会の活動 「抑制」と「環境作り」への取り組み

※DST…認知症ケアサポートチーム

認知症の患者さまが増え、「認知症」と「抑制」について悩むことはありませんか？  
 当院では、「動くこと・したいことを抑制せず、できない・わからない・難しいことはどうしたらリカバリーできるか」ということを大切にDSTラウンドを行っています。

認知症の方の安全を重視して「抑制」を行うと・・・



動けなくなる  
意欲が低下

職員も家族  
も辛い思い

ご本人の  
苦痛・ストレス

BPSDが出現  
生活障害



BPSDとは…認知症の主な症状の中に環境や性格などが影響して起こる行動・心理症状のこと

ご本人が気付く位置・  
動き出す前に確認！促し！

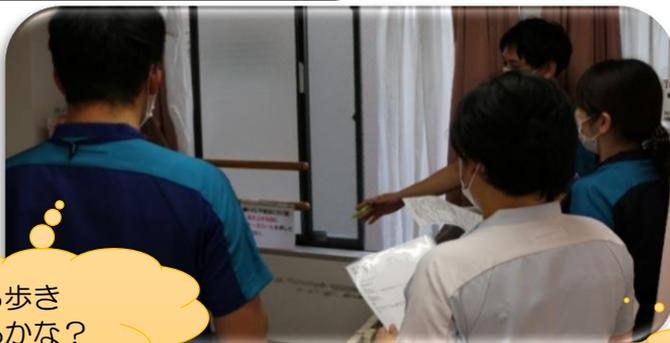


窓枠や壁を使って手すり代わりに  
倒れても寄りかけられるように！



多職種で情報共有  
+  
身体・認知機能等  
アセスメント  
+  
環境調整！

寝ている目線に表示を設置！



何をしたかったのかな？

どうしたら歩き  
やすくなるかな？

どんな思いがあるかな？

入院患者さまの約50%が認知症高齢者の日常生活自立度Ⅲ以上であることは変わりませんが、抑制率は減少しています！

※日常生活自立度Ⅲ…認知機能低下と生活介助がある方

○入院してすぐに環境調整やケアが行われるように  
 ○BPSDの出現が非常に少なくなり、長引かなくなりました

抑制率	2020年度		2023年度
身体拘束	約12%	⇒	約4% (約8%減少！)
4点柵	約25%	⇒	約7% (約18%減少！)

家族やペットの写真  
がいつでも見えるよ  
うに！

これからも患者さま・ご家族、職員が安心・安全に過ごせるよう活動してまいります。DST委員会

医療安全の確保は最も重要な課題の1つです。患者様の安全を最優先に考え、その実現を目指す態度や考え方としての「安全文化」を醸成し、現場に定着させていく事を目指し活動しています。その中で業務改善チームは今年度『小さな気づきで大きな事故を防ぎ、起きてても適切に対応しよう！』の目標を掲げ活動しています。

### 業務改善ラウンド

毎月テーマを決めて、院内をラウンド。現状の課題の整理・改善！

## 業務改善チームの3本柱

### 急変時対応研修

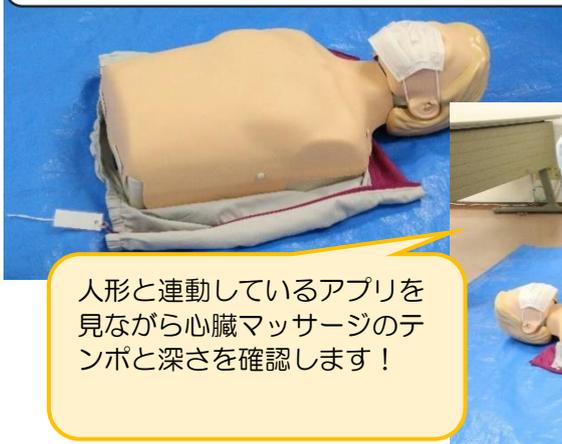
窒息時対応やBLS研修、コードブルー（緊急コール）シュミレーションなど、急変時に落ち着いてスムーズに対応出来る様に訓練しています。

※BLS…一次救命処置

### インシデント周知事項

院内で「ヒヤリ」「ハッ」とした事を沢山報告してもらい、分析してスタッフへ早期に周知する事で事故を防ぐよう取り組んでいます！！

### ～BLS研修の様子～



人形と連動しているアプリを見ながら心臓マッサージのテンポと深さを確認します！



急変時の流れや、心臓マッサージの方法を動画を見ながら学びます！

### ～窒息時対応研修の様子～



動画と写真で方法を確認。

2人1組で実践！



「安全文化」を醸成し、安全安楽にそして積極的なリハビリが行える環境を作れる様に日々活動していきます！！！！

## ～当院の現況～

2023年9月 2023年10月 2023年11月

病床利用率 91.8% 85.9% 95.2%

入院延べ患者数 2,738人 2,692人 2,886人

在宅復帰率（直近3ヶ月）...96.8%

重症患者割合（直近6ヶ月）...43.5%

重症患者回復病棟改善割合（直近6ヶ月）...58.8%

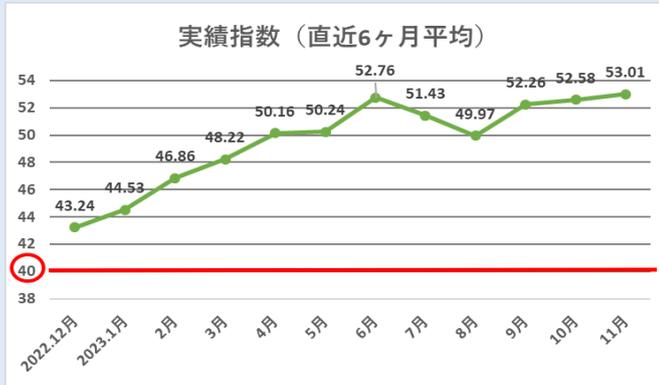
※日常生活機能評価で10点以上若しくはFIM55点以下の新規患者割合

※重症患者のうち4点以上改善している者の割合

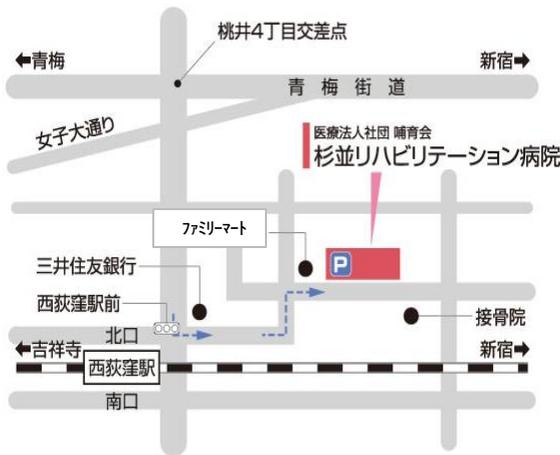
## ～リハビリ評価～

### 実績指数

各患者の	FIM得点の {運動項目} の退棟時と入棟時の差	の総和
各患者の	入棟から退棟までの在棟日数 状態毎の回復期リハビリテーション病棟入院料の算定上限日数	の総和



## 交通のご案内



### ★西荻窪までの所要時間

JR中央線	東京から	約25分
JR中央線	新宿から	約14分
JR中央線	吉祥寺から	約2分



JR中央線・総武線 西荻窪駅下車 北口徒歩2分  
青梅街道 桃井4丁目交差点より西荻窪駅方向約1km  
西荻窪駅前信号を左（一方通行）

### 【理念】

## 「愛し愛される病院」

### 【基本指針】

- 1、私たちは、患者様、ご家族に「おみやげ」をもって接します。
- 1、私たちは、地域に信頼され貢献できる医療を提供いたします。
- 1、私たちは、患者様の在宅復帰を支援いたします。
- 1、私たちは、診療記録を正確に記載いたします。
- 1、私たちは、自己研鑽しよりよい病院を目指します。

### 【患者様の権利】

- 1、患者様は医療に関する説明を十分受けた上で、治療を受ける権利又は拒否する権利が有ります
- 2、患者様は医師、医療従事者が患者様の知り得た個人情報を守られる権利が有ります
- 3、患者様は病院、医師を自由に選ぶ権利が有ります
- 4、患者様は安全で適切な医療を平等に受ける権利が有ります
- 5、患者様は診療録の開示を求める権利が有ります



医療法人社団 哺育会

杉並リハビリテーション病院

〒167-0042 東京都杉並区西荻北2-5-5

TEL 03-3396-3181 (代)

発行 行：杉並リハビリテーション病院

発行責任者：小寺 正純

編集責任：広報委員会

<https://www.suginami-reha-tokyo.jp/>

